

[江別市] 施策達成度報告書

政策 05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実

施策 05 市民スポーツ活動の充実

主管課 生涯学習課

施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (22年度)	施策の課題 (22年度)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子化と高齢化の進展 ・ 競技スポーツ種目・活動形態の多様化 ・ 健康づくり、体力づくりとしてのスポーツ活動の普及 ・ 任意スポーツクラブへの加入者の増加 ・ 生涯スポーツに親しむ人の増加 ・ 体育施設・備品の老朽化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢を問わずだれもがスポーツに親しめる機会を提供し、市民の健康づくり、体力づくりに寄与する。 ・ スポーツ種目と活動形態の多様化に対応できる環境を整備する。 ・ スポーツ活動を行う市民を増やす。 ・ 体育施設・備品の計画的な修繕を行う。 ・ 体育施設配置の方向性を定める。

施策の目的

スポーツ活動の場や機会を充実させ、市民一人ひとりが自らスポーツを行うことにより、心身ともに健康な生活が営めることを目指します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、体育施設（市内大学の体育館を含む）

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

・ 市民一人ひとりが自らスポーツを行うことにより心身ともに健康な生活を営むことができるようにする。

施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
週1回以上スポーツ活動に親しむ成人市民割合	%	32.8	30.6			↗

施策の達成状況 (22年度)

成果指標である「週1回以上スポーツ活動に親しむ成人市民割合」は、隔年で全市的に実施されるアンケート調査によって把握するため成果指標を確認できないが、屋内・屋外体育施設を整備することによって、市民がスポーツ活動を行う場を提供するとともに、幅広い年齢層を対象としたスポーツ教室や健康指導相談事業等を展開しており、市民がスポーツに親しむ機会が増えるよう努めている。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	278,970	275,531	285,633
事業費(千円)	260,712	257,396	267,302
人件費(千円)	18,258	18,135	18,331

01 スポーツ・レクリエーション施設の充実

基本事業の目的

各種運動施設の整備とともに、市内大学との連携により、大学体育館の活用を図るなど、市民がスポーツ・レクリエーション活動を充分に行えるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、体育施設

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

スポーツ・レクリエーション活動の場がある。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
スポーツ施設利用者数(市内大学の体育館利用者を含む)	人	873,841	883,511	851,048		960,000
スポーツ施設整備の満足度	%	66.2	68.3			↗

基本事業の達成状況 (22年度)

スポーツ施設利用者数が前年度に比べ減っている。主な要因としては、屋外体育施設が猛暑など天候の影響を受けたことが挙げられる。しかし、全体としての利用者数は85万人を超えており、屋内・屋外の各体育施設を適切に維持管理し、市民にスポーツ活動の場を提供したほか、学校体育施設についても、一定条件の下、スポーツ・レクリエーション団体に活動場所として提供するなど体育施設の充実に努めた結果である。満足度の成果については、隔年で全市的に実施されるアンケートによるため確認できない。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	34,303	29,313	38,197
事業費(千円)	27,664	22,865	31,680
人件費(千円)	6,639	6,448	6,517

02 スポーツ・レクリエーション機会の充実

基本事業の目的

スポーツ団体の育成や地域での活動を推進することによって、誰もが自分にあったスポーツ・レクリエーション活動に参加できるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

誰もが自分にあったスポーツ・レクリエーション活動の参加機会がある。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
スポーツ・レクリエーション講座の充足度	講座・大会	44	57	54		45
スポーツ機会が充足していると思う市民割合	%	71.9	72.4			↗

基本事業の達成状況 (22年度)

成果指標は隔年実施のアンケートによるものであるため、成果を確認できないが、子どもから高齢者までの幅広い年代を対象とし、健康や体力づくりの維持・増進を主眼とした各種スポーツ教室のほか、健康体力づくり指導相談、気軽に市民のだれもが参加でき、気軽に楽しむことのできるスポーツ大会、軽スポーツの出前事業などを展開しており、市民がスポーツに触れ、親しみ、その活動が習慣化するように努めている。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	237,249	237,528	239,003
事業費(千円)	228,534	229,065	230,042
人件費(千円)	8,715	8,463	8,961